

# 天の御父について学ぶ — 壮大なスケールの研究



神との意義深い時間

「神との関係を強めるには、神と自分だけの意義深い時間を持つ必要があります。日々の個人の祈りや聖文研究に静かに集中し、常に神殿推薦状を持つのにふさわしくあろうと努力します。天の御父に近づくために、このように時間と努力をささげることは賢明な投資です。詩篇に記されている勧めに聞き従いましょう。『静まって、わたしこそ神であることを知れ。』（詩篇 46:10)』

大管長会第二顧問 ディーター・F・ウークトドルフ管長  
「最も大切な事柄について」  
『リアホナ』2010年11月号, 21

**あ**なたは天の御父に祈っています。でも、神がどのような御方か考えたことがありますか。この間なくした鍵を見つけるよう助けてくださったのは一体なぜなのでしょう。御父はどれほどよくあなたのことを知っておられるのでしょうか。また、どのようにして、あなたと連絡を取られるのでしょうか。

幸いなことに、神について学ぶのに遅すぎるといことはありません。今こそ、壮大なスケールの聖文研究を始めるチャンスです。そうすれば、数え切れないほどの霊の子を持っておられる万物の神が、どうしてあなたのことを考えておられるのかがはっきりと分かるようになります。

しかし、何であれ、壮大なことを始めるのは簡単ではありません。ですから、まず以下のフローチャートから始めましょう。

毎日チャートから質問を一つ選んでください。順番に従って質問の答えを見つけながら、自分と天の御父との関係について考えるようにしましょう。あなたの人生における御父の役割について考え、御父にさらに近づくためにどんなことができるか考えてください。■

日曜日のレッスン

今月のテーマ

神会

神は一体、  
どのような御方なのでしょう

マタイ 7:9-11  
1ヨハネ 1:5  
エテル 3:12

どの言葉が印象に残りましたか。何度も出て来る言葉がありましたか。そのような言葉を辞書や『聖句ガイド』で調べてみましょう。

天の御父とイエス・キリストは  
どのような点が同じで、  
どのような点が異なっ  
ておられるのでしょうか。

ヨハネ  
3:16, 35

ヨハネ  
17:20-23

モルモン  
7:5-7

学んだことをテーマにした、家庭の夕べのレッスンを準備しましょう。

天の御父を知るには  
どうすればよいでしょう

ヨハネ 14:6-9  
1ヨハネ 4:7  
アルマ 30:44  
教義と聖約 132:22-24

聖句で重要な言葉を見つけたら、LDS.orgで検索してみましょう。lds.org/media-libraryで、テーマに関するビデオを見てください。

地上には数十億人が住んでいます。  
天の御父がわたしのことを  
御存じだということなど、  
あり得るでしょうか。

サムエル上  
16:7

詩篇 82:6

ルカ 12:6-7

教義と聖約  
93:23

それぞれの聖句は、おもにどんなことを教えていますか。短くまとめてみましょう。

わたしたちは祈りで天の御父と  
話そう教えられています。  
でも、天の御父はどのようにして  
わたしに語りかけられるのでしょうか。

教義と聖約 1:38  
教義と聖約 8:2-3  
教義と聖約 9:8-9

あなたはどのようにして神と話しますか。このように学んできた結果、あなたはどんな点を変えようと思うようになりましたか。

天の御父やイエス・キリスト、聖霊について他に何か分からないことがありますか。あれば、それをメモしておき、フローチャートの質問に全部答えた後の聖文研究に使いましょう。また、勉強していることについてもっと知りたくなったら、『聖句ガイド』や『真理を守る』『わたしの福音を宣べ伝えなさい』などの資料がいつでも使えるということを、忘れないでください。